

【テーマ2】 島後の玄関口であるフェリーターミナルと一体となって機能を発揮する施設となる建築計画、敷地利用計画等に関する考え方

多くの観光客の利用を促す敷地利用計画で集客を確保します

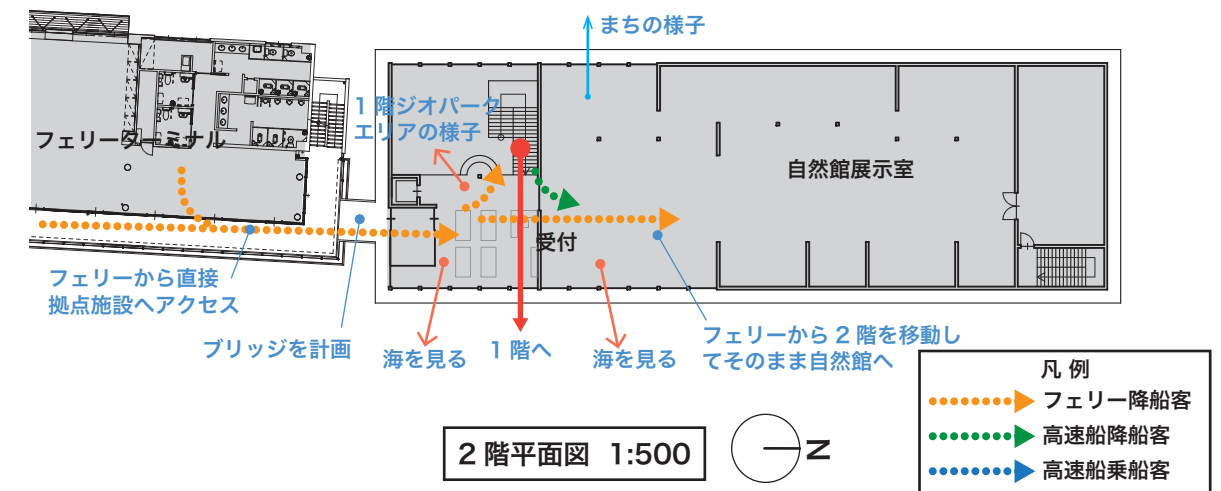
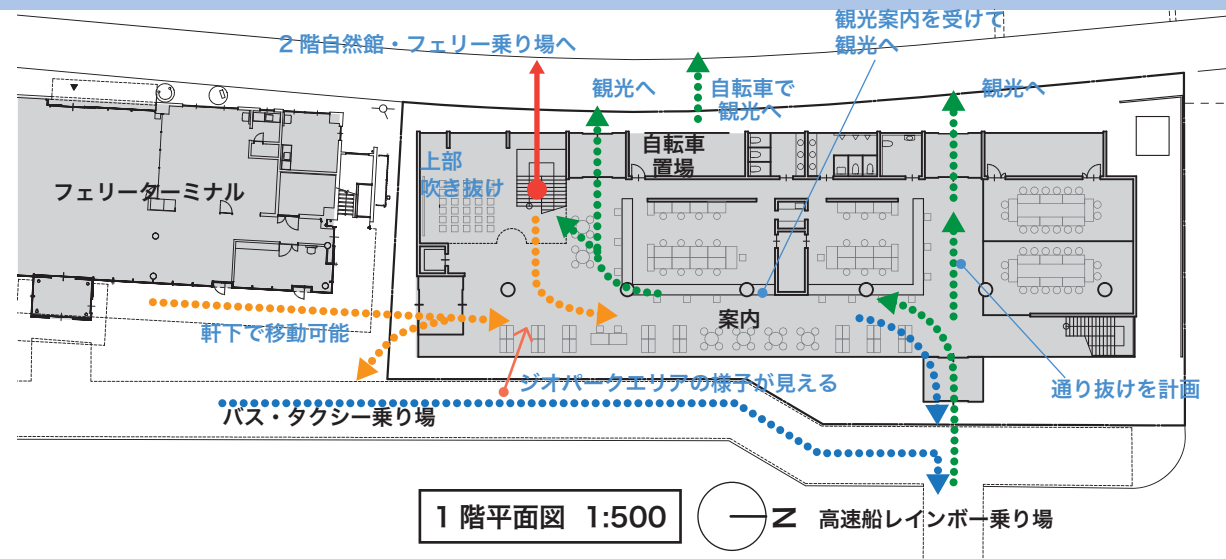
■敷地利用計画

フェリーターミナルとつながる

- ・ 隠岐の島町を訪れた人がスムーズに建物にアプローチして展示を楽しむことができるよう、出入口を計画します。
- ・ 既存フェリーターミナルとの連続性に配慮した位置に出入口を設けます。
- ・ フェリーで訪れた人が2階から施設に直接アプローチできるよう計画します。
- ・ 高速船で訪れた人がキャノピー下からまっすぐアプローチし、まちへと通り抜けできる計画とします。

まちとつながる

- ・ 観光へ出て行く人、観光を終えた人がスムーズに施設を利用できるよう自転車置場、観光案内所を配置します。



【テーマ3】 地元産材の活用など、島後の風土や文化などに配慮した建設計画などに関する考え方

隠岐の島の資源を有効活用し、島の環境・風景に馴染む建設計画とします

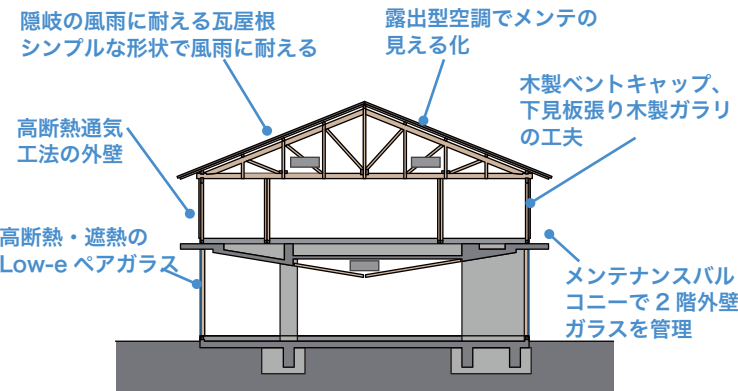
■隠岐の風土に合った建築・環境設備計画

高耐久の建築

- ・ シンプルな切り妻屋根で内部の展示空間をしっかりと守ります。
- ・ 瓦、ガラス、熱処理木材など、耐久性の高い素材を使用し、過酷な海沿いの環境に耐える建築とします。
- ・ 木製ベントキャップ、塩害フィルター、高耐塩仕様器具などを採用して潮風に強い建築を実現します。

島で管理しやすい建築・設備

- ・ パッケージエアコンによる空調方式を採用し、1階、2階共標準的な天井吹き出しのエアコンとします。
- ・ 汎用普及品を積極的に採用することでイニシャルコストの低減をはかり、島の人材、技術で維持管理しやすい施設とします。
- ・ 2階は軒高さを低く抑えながら庇、メンテナンスバルコニーを設けて、ガラス面の清掃、板張り外壁の維持管理を行います。
- ・ 2階展示室は小屋組あらかわしの空間で、機器、配管も露出型としてメンテナンスしやすい計画です。



高断熱で基本性能の高い建築計画

- ・ 2階は高断熱通気工法の板張り外壁とすることで展示空間の温熱環境を安定させます。
- ・ 熱負荷の大きくなる東西面はLow-Eガラスを採用し空調負荷の低減に努めます。

■木材利用計画

隠岐の木でつくる

- ・ 構造、内装、外装共に可能な限り隠岐の島産木材を活用し、建物自体が木材の教科書となる計画とします
- ・ 可能な限り木材を利用することで、施設を建てることで島の産業に貢献できる計画とします
- ・ 島で生産しやすい120×120、120×60の断面寸法を組み合わせた架構計画とします

隠岐の技術でつくる

- ・ 島外への搬出が必要な不燃処理や集成材化を避け、木材そのものの特性を活かした計画とします。
- ・ 補修や部材の取替えなどメンテナンスが容易にできるディテールを計画し、島産木材の継続的な消費を促します。

■外観・景観

フェリーターミナルとの連続

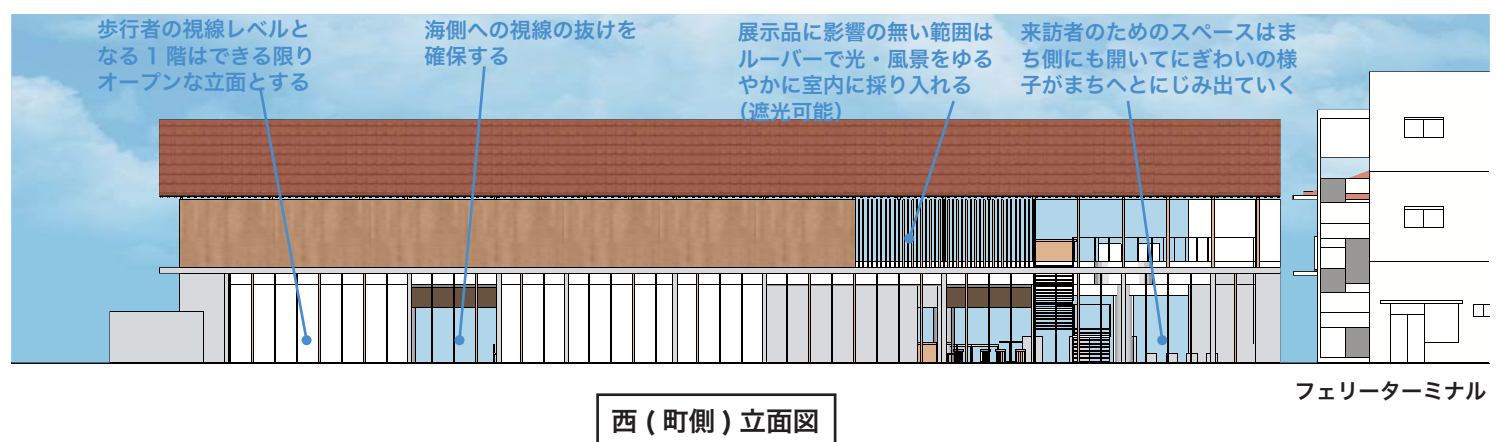
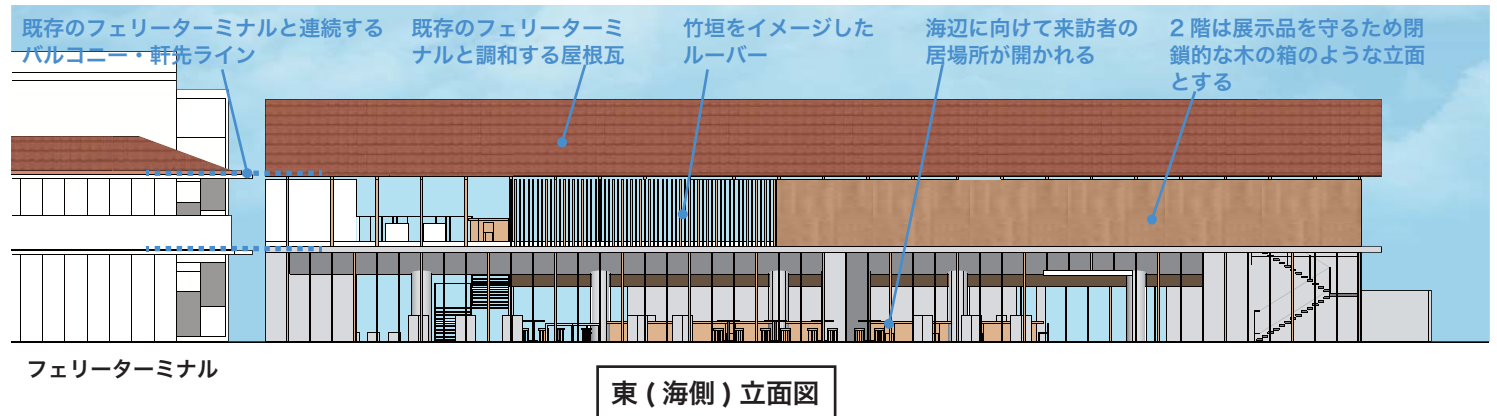
- ・ 海側はフェリーターミナルと連続する細長いボリュームと瓦屋根の外観とします。
- ・ 軒先、バルコニーの高さをフェリーターミナルと揃えることで一体的な調和の取れた外観を生み出します。

まちに開かれた外観

- ・ まち側はまちに対して閉じすぎないように、1階の高さはできる限りオープンな外観とします。
- ・ 2階には瓦屋根と板張りの外壁で隠岐の島の標準的な木造建築が載る構成とします。
- ・ 展示室は部分的に開口を設け開口率をルーバーで調整することで、内外をゆるやかにつなぎます。



展示室はルーバーを介して外部の風景とゆるやかにつながります



使用数量 (㎡)

構造: 102.485

内装: 42.057

外装: 17.690

合計: 162.232

凡 例

■ 架構

■ 内部天井

■ 内部床

■ 方立

■ 外壁

■ ルーバー

